

## “身近な人のために” 普通救命講習

上益城地区危険物安全協会  
平成30年9月20日(木)

今回、上益城地域において救急件数が右肩上がり、また交通事故、自然災害も頻発しており、いつ大きな災害に遭遇するかもしれないという危機感から応急救護の勉強会として、3回目となる普通救命講習を開催、当協会員26名が上益城消防組合消防本部にて受講しました。

当日は、午後から豪雨となる中、救急救命士の話を真剣に聞かれ、手技ではいろんな想定に悪戦苦闘しながらも充実した講習となり、AED及び心肺蘇生法の手技に自信を深められました。また、前回受講された会員の中には、事業所内で実際心肺蘇生を実施した方もおられ、講習会の重要性を再確認されていました。「今後この事業も継続して欲しい。」とご要望もありました。

また、この後平成27年に整備し運用している通信指令室を熱心に見学されました。



【通信指令室視察状況】